ればならないでせう。ぐるぐべ卷のは包裝を解く時あわてないで入念に願ひます。 本其の物の汚損程度は封筒に入れて送る場合よりずつと少い筈です。

時々御照會に接しますが本誌の既刊號は全部揃つて居て何册でもお需めに應じます。 第5卷第2號(深澤記念號)のみ1部1圓20銭、他は50銭均一です。 送料は奉仕しま す。

本卷は色々の事情で 發行遷延したのと、毎號の増頁で 1 卷の標準頁 168 頁に略々達したのとで、誠に残念ですが止むを得ず此の號を第7 卷第3 號と第4 號との 合冊號と致し第7 卷は此の號を以て完結となります。 従來合册號にすることを極力避けて來たのですが、斯う遅れては一寸取り返しがつきませんし 實質的には 4 册配本したのと同樣であり印刷製本代も騰貴する一方なので經濟上の問題からも今回の擧を御海容願ひます。 創立 會員各位にはおまけの印刷物配布方を目下考慮致し居ります。

東京市内で會合(談話會)をやれとの御希望を時々伺ひます。御尤もです。 明年の春 になつたら久し振りに開催致す積りです。

拜 勞

パラオ熱帶生物研究所報告 第2卷第3號(交換) 日本學術振興會殿 朝鮮博物學會雜誌 第9卷第35號、第9卷第36號(交換) 朝鮮博物學會殿

正 誤

前號 56~57 頁の目録で料名に附した番號はやめ、種毎に1から7までの番號をお打ち下さい。57頁上から11行目「は新種」は「4は新種」です。馬陸の目録では活字のはつきりしない所が多いので此處に再錄して置きます。85 頁で2は1936,11は101,14は1938,86 頁で56は1909,89 頁で125は1909,90 頁で151は1909です。88 頁 105 Fusiulus acutus Takakuwi,1940とあるのは1941の誤。89 頁 132 (Attems,1907)は(Attems,1903)の誤。94 頁上から13 行目平山修大郎氏に對し「氏」の敬稱を落したのは不注意何とも申譯ありません。お詫び致します。

會計幹事より

10月13日以降年内に次の方々から會費を頂戴致しました。拜領順に芳名を錄して一々の受領證に代へます。

昭和 ¹⁷ 年度 小松敏宏氏,齋藤三郎氏,中村倭氏(以上創立)宮原正巳氏,廣松靖一郎氏(以上通常)

昭和 18 年度 加藤正世氏(創立)町田德治氏,矢島朝彦氏(以上通常)

昭和17年度分未納の御方が22人ありますが本號御受領の後早速お拂込下さい。 御終